火薬類消費許可申請書 (煙火)

年 月 日

有明広域行政事務組合 代表理事

様

申請者氏名

(法人の場合は) 名称及び代表者名

名	称						Tel		
事業所	所在地						₸		
職	業								
住	所								
代表者名	(年齢)								
		打揚煙火	2号玉		個 5号玉		個	15号玉	個
			2. 5号玉		個	6 号玉	個		個
			3号玉		個	7号玉	個		個
火薬類	の種類		3. 5号玉		個	8号玉	個		個
及び			4 号玉		個	10号玉	個		個
八〇		仕掛煙火	スターマイン		台	枠仕掛	台	7. 11h	4
		※内訳は様式1-2	小型煙火		台	綱仕掛	台	その他	台
		黒色火薬				kg			
目	的								
場	所								
日時(期間)	時	自		雨天の場合		自			
	間)	至		N 八 0 / m 口		至			
危険予防	5の方法								

火薬類(仕掛煙火)の種類及び数量

	種類	商品名	※消費方法による分類	数量 (個・台)	備考
<i>H</i> -					
仕					
掛					
煙					
火					

備考 1 ※印欄は、種類が小型煙火の場合に次表の分類欄から選択し記入すること。

2 計画する小型煙火は、製品の名称、形状、火の粉の飛散範囲等を明示した資料を添付すること。

小型煙火の種類	燃焼の仕方	分類	保安距離
噴出、回転、推進、及び音・光(噴	設置固定した場所から動か	Λ	煙火製造・販売業者等が発行する煙火仕様書
水、火車、爆竹、縄火等)で発射	ないもの	Α	に示された最大飛散距離の2倍以上とする。
薬を使用しないもの	限定された範囲内で推進す	D	ただし、20m未満の場合は最小距離20m
	るもの	В	以上を確保する。
球状若しくは円筒形の星等(乱	星等を打ち揚げて、二次点	C	
玉、トラ、花束等)及び球状若し	火しないもの		
くは円筒状の煙火部品(小割、	煙火部品 (内筒等) を打ち揚		煙火製造・販売業者等が発行する煙火仕様書
音、飛翔、笛等) を発射薬を使用	げて、二次点火するもの	D	に示された最大飛散距離の2倍以上とする。
して連続的に打ち揚げるもの		D	ただし、その距離が40m未満の場合は最小
			距離40m以上を確保する。

備考 1 最大飛散距離とは、消費地点と火の粉等の飛散物が到達する地点を結ぶ最大水平距離のこと。

煙火消費計画書

消費の方法	打揚方法 □単発 □連発 □走方法 □ブロック □土のう □その他 () 点火方法 □導火線 □その他 () 煙火置場 □あり □なし				
製造業者若しくは					
販売業者の氏名又は					
名称及び所在地					
打揚業者の氏名又は					
名称及び所在地					
	警戒の方法 別図のとおり立入禁止区域を設け、警戒員 名を				
	配置する。				
	防火措置 □消火用水 □消火器 □その他()				
危害予防の方法	防護措置 打揚の際の衝撃により、打揚筒の方向が変化しないよ				
	うに確実に固定する。				
	不 発 処 理				
	主催責任者電話				
	打揚現場責任者電話				
連絡体制の確保	管轄警察署電話				
	管轄消防署電話				
	作業区分 氏 名 (年齢) 手帳の種類・番号				
	点火・補助				
	点火・補助				
消費場所において	点火・補助				
火薬類を取り扱う 必要のある者の氏名	点火・補助				

添付書類

- 1 消費場所の地図 (案内図)
- 2 消費場所平面図(打揚場所、立ち入り禁止区域の範囲及び設置方法(カラーコーン、ロープ、バリケード等の配置)、保安距離、防火措置(防火用水や消火器の設置位置及び数量)、警備員の配置等を記載)
- 3 必要に応じ土地建築物等所有者の承諾書(学校又は公園、道路等の使用許可、河川使用届他)
- 4 手帳の写し(申請に間に合わない場合は、煙火協会への手帳交付申請書の写し又は手帳取得に係る「保安講習の講師名」及び「保安講習受講日(予定日)」を手帳の種類・番号欄に記載し、手帳交付後に写しを提出する)

煙火消費場所付近見取図 1. 上記見取り図の中に、危険区域(・・・・・・・)、煙火置場(y)を記入すること 備考 2. 通路、人の集合する場所、建物等までの直線水平距離を明示すること。 3. 必要に応じ市販の地図を添付すること。